

2022年4月28日

情報公開文書

和歌山県立医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】

重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の有用性に関する多施設共同研究

【研究の概要】

●研究の目的

本研究の主目的は重度虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対して僧帽弁置換術と乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の臨床成績を後方視野的に比較検討することです。

●研究期間

2015年1月1日より2023年12月31日まで研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

研究機関：和歌山県立医科大学附属病院

対象となる方：

重度虚血性僧帽弁閉鎖不全症の患者さんで僧帽弁置換術もしくは僧帽弁形成術を受けている方。

●研究に利用する試料、情報等

情報：術後の心血管死亡及び脳心血管有害事象、心機能、僧帽弁閉鎖不全症再発の有無

●研究の資金源と利益相反

〈研究の資金源〉

2019年度日本心臓血管外科学会臨床研究助成を資金源とする。

〈利益相反および個人の収益等〉

この研究は、特定の企業・団体との関与はない。研究の実施に当たり、研究の透明性および公平性の確保に努める。なお、研究者は本学の利益相反管理規定を遵守し、利益相反管理委員会への手続きを行っている。

●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

●本研究における情報の利用を中止・拒否したい場合は下記の連絡先へお知らせください。

【問い合わせ先（対応時間：平日9:00～16:00）】

和歌山県立医科大学 外科学第一講座

研究代表者：西村好晴（にしむらよしはる）電話：073-447-2300（内線5117）

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。